

1913

対象疾患	肺がん
使用する治験薬	SAR408701（モノクローナル抗体薬物複合体）〈注射薬〉 ドセタキセル（微小管阻害剤）〈注射薬〉
治験デザイン	第Ⅲ相試験 SAR408701 投与群：2週間に1回、100 mg/m ² を点滴静注 ドセタキセル投与群：3週間に1回、75 mg/m ² を点滴静注 ※ 第Ⅲ相試験では多くの患者さんにその治験薬を使っただき、現在市販されている薬などと有効性や安全性を比べます。 ※ 医師や患者さんがどちらの群の治療を受けるかは選択できませんが、いずれかの群の治療を受けることになります。
参加いただける患者さんの条件	以下の条件を満たす方が対象となります。 1) 文書により同意できる 2) 文書による同意時の年齢が20歳以上 3) 組織学的又は細胞学的に非扁平上皮非小細胞肺がんと診断されている 4) 化学療法及び免疫チェックポイント阻害薬による治療開始以降に転移性の増悪がみられる 5) 腫瘍細胞の50%以上に強度2+以上のCEACAM5がみられる ※ 上記の条件は概要であり、これらに該当していても参加できないことがあります。
治験責任医師	呼吸器内科 笠原 寿郎
治験依頼者	サノフィ株式会社
備考(企業HP等)	